

レジャーダイビング認定カード普及協議会  
(Cカード協議会)

2015年2月定例会議議事録

- ◎ 開催期日：2015年2月19日（木） 午後16時00分より
- ◎ 開催場所：(株)PADI アジア・パシフィック・ジャパン
- ◎ 出席者（アルファベット順：敬称略）

☆BSAC JAPAN	株式会社BSAC	細川	俊一
☆JP	JPインターナショナル	平川	大輔
☆JUDF	全日本潜水連盟	吉村	忍
☆DACs	セントラルスポーツ株式会社	三枝	佳紀
☆PADI	株式会社パディジャパン	村上	史朗
		鳴谷	隆
☆KD JAPAN	関西潜水連盟	松村	卓也
☆STRAS	水中活動研究所有限公司	岡本	康男
☆オブザーバー	株式会社 エスアイドゥ	市原	隆久

1. 進行／記録：事務局 宗田

2. 定例会議事

① 「スクーバダイビングの日」記念日設立について

- 1月定例会より、検討が続けられている「スクーバダイビングの日」記念日設立について意見交換が行なわれた。
- アクアラングが正式に日本に入ってきたとする報道が1953年5月25日の朝日新聞に掲載してあることから、5月25日（5月第週の日曜日）を安全潜水の日とする提案があった。
- これに対し、新聞報道があった日が25日とすると実際の導入日は24日ではないかとの意見に加え、5月24日は「GO to SEA（ゴートゥシー）＝海にダイビングをしに行こう！」の語呂合わせができるので、5月24日ではどうかとの意見があった。
- 更に、ダイビングの日にイベント等を絡めることを前提とすると、土曜・日曜を絡めた方が良いのではないかとの意見があり、最終的に5月第4週の土曜日を「GO to SEA（ゴートゥシー）」として、「ダイビングの日」と定めることが決定された。
- 正式に5月第4週の土曜日をダイビングの日と定めるため、一般社団法人 日本記念日協会に当該ダイビングの日を登録することが決定された。
- 登録に掛かる費用10万円は、C協会各社均等割り負担することとなり、登録手続きはC協名義でPADI鳴谷氏が行なうこととなった。
- 登録と並行して「スクーバダイビングの日」のロゴを作る提案があり、今後の検討事項となった。

② ダイビング安全対策実施

- JRDA主導の安全対策について事務局から再度説明があり、今後の対応について意見交換が行なわれた。
- 現場での「安全ダイビング実施確認事項」活用の実態化が難しいとの懸念が示されたが、当該JRDAとC協の取組みに対する業界内外の認識を高め、「安全ダイビング実施確認事項」活用の常態化ができるよう、地道に努力をしていくとの意見がまとめられた。
- 他、一定の期間において成果評価を行なうべきとの意見があり、評価方法等を含め今後検討していくこととなった。

③ C協年間行事について

- 事務局から以下の通り年間行事の提案があり、出席者全員の承認を得た。

Cカード協議か年間行事日程表(案)				2015年2月19日
月	日	時間	行事	場所
4月	16日(木)	16:00～18:00	定例会	PADI B-1
5月	16日(土)	13:00～17:00	ダイバー自身の安全対策セミナー	東京
	21日(木)	16:00～18:00	定例会	PADI B-1
6月	18日(木)	16:00～18:00	定例会・認定動向調査	PADI B-1
7月	16日(木)	16:00～18:00	定例会	PADI B-1
8月	20日(木)	16:00～18:00	定例会	PADI B-1
9月	17日(木)	16:00～18:00	定例会	PADI B-1
10月	15日(木)	16:00～18:00	定例会	PADI B-1
11月	7日(土)	13:00～17:00	ダイバー自身の安全対策セミナー	大阪
	19日(木)	16:00～18:00	定例会	PADI B-1
12月	17日(木)	16:00～18:00	定例会	PADI B-1
1月	21日(木)	16:00～18:00	定例会・認定動向調査	PADI B-1
2月	18日(木)	16:00～18:00	定例会	PADI B-1
3月	17日(木)	16:00～18:00	定例会	PADI B-1

- 予定された行事のうち「ダイバー自身の安全セミナー」について、実行委員から会場の手配が完了したことが報告され、参加者募集促進のため一刻も早く参加者募集告知をしたいとの意見があった。
- 上述の意見に対し、現状は海上保安庁の講演内容とDANの講演内容が決定していないことから、講演内容の詳細情報は控え、開催日のみの告知を進めることになった。
- C協の講演テーマは「オウンリスク」とすることが決定された。

以上